

(ご)奉賛のお願い

かわうちりよういちのみやか もじんじゃ

河内領一宮賀茂神社屋根改修事業趣意書

各位におかれましては、平素より篤い敬神崇祖の念のもと当神社へのご参拝、各種祭典はじめ護持運営に温かいお心をお寄せいただき、衷心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、当神社は奈良時代・天平勝宝年間創建と言い伝えられ、武田氏並びに穴山氏の尊崇極めて篤く、旧郷社格をもち、かつては富士川領域十七社の社頭として河内領一之宮賀茂神社と尊称されて参りました。拝殿は、江戸時代後期の文久三年、一六〇年前に建てられた茅葺き木造建築で数十年毎に茅の葺き替えを行って参りましたが、茅の入手が困難な状況等から四十年前に従来の茅葺き屋根をトタンで覆う工事を行いました。しかし、永年の風雪に堪えてきたトタンも耐用年数をはるかに超え劣化が著しく、数年前からは社殿内の随所で雨漏りが確認され建物全体の腐朽につながる懸念される事態に陥り、屋根を全面改修することになりました。改修につきましては、頻発する地震に備え耐震性増強のために屋根内部の茅を全面撤去して軽量化を図り、茅葺き形・銅板一文字葺きとすることを致しました。

つきましては、ご祭神が鎮まる社殿の常若に努めて神威を高め、先人達が護り伝えてきた祈りの文化を次世代につなぎ、より一層、賀茂別雷大神(かもわけいかづちのおおかみ)・天津彦火瓊々杵命(あまつひこほにぎのみこと)のご加護を戴けますよう、本事業を進めて参りたく存じます。何かと世情厳しき折かとは存じますが何卒、趣旨をご理解いただき、ご支援ご奉賛を賜りますように重ねてお願いを申し上げます。

総事業費 3000万円(茅葺き形 銅板一文字葺き)

工事期間 令和5年4月より令和6年3月まで

奉賛内訳

- | | |
|--------------------------|--------|
| ①宮司・神社役員・親戚・氏子協力者・氏子出身縁者 | 1500万円 |
| ②下山地内協力者 | 500万円 |
| ③兼務神社協力者・崇敬者・クラウド募金 | 500万円 |
| ④氏子積み立て(69戸) | 500万円 |

奉賛期間 令和4年4月より令和6年3月まで(2年間)

奉賛口数 1口 5千円(2口以上をお願いしたいです)

ご入金先 ゆうちよ銀行 店名 ぜろはちはち 〇八八 普通 口座 0028116 いちのみやこじかい 一ノ宮護持会 代表(宮司) いなばまさのぶ 稲葉政信

山梨県南巨摩郡身延町下山二六五一鎮座

いちのみやか もじんじゃ
一宮賀茂神社 宮司 稲葉政信
いちのみやか もじんじゃ
一宮賀茂神社屋根改修事業委員会

委員長	川窪東海彦
副委員長	石川清人 松木実
事務局長	遠藤芳樹 (事務局次長) 石川久
委員	松村徳八 大塚信一 松木敬仁 早川芳一 深沢孝輝 佐野幸彦

【奉賛申込書】

一宮賀茂神社屋根改修事業

〒

ご住所

お電話

お名前

奉賛金(1口 5千円) 口数

口

円

